

# みと 美都



ペアでさしたお芋が順調に大きくなってきました

御津南部小学校  
校長室だより  
令和5年7月3日  
No.12

## あじさいの花を見て



学校の周りを歩きますと、いろいろな場所であじさいの花が美しく咲いています。ともすれば、気分が沈みがちな梅雨の季節を、彩りをあざやかにし、気持ちを温かくしてくれます。そんなあじさいですが、よく見ますと、大きな花の中に、小さな花(がく)が、集まり、互いに寄り添い合うことで、その魅力的な姿を表現しています。子どもたちも本来、あじさいのように、寄り添い支え合うことでこそ、素晴らしい姿に成長していきます。いや、子どもたちだけではなく、私たち大人も含めて、人間は決して一人で生きられない生き物であり、周囲のみんなと関わり、互いに影響し合うことでこそ、素晴らしい人生を送ることができるのだと常々感じています。



御馬神社のあじさい



さわき児童館のあじさい

## いじめアンケート・相談週間

本校では、年に3回、「いじめ」についてのアンケートを行っています。1学期は6月にアンケートを行いました。アンケートでは、「嫌なことをされたことはないか」、「人が嫌がることをしたことはないか」、「まわりでいじめられている人はいないか」、「担任の先生やほかの先生にきいてもらいたいこと」というようなことを質問しています。アンケート回収後は、学年に応じた形で、教育相談を行っています。

いじめ等の問題など特に緊急性が高い事案があがってきたときは、学校全体の問題として、情報を職員全員で共有するようにしています。そして、生徒指導担当が中心となって、本人への聞き取りだけでなく、関係者や周りの子どもからも情報を集め、解決にあたっていきます。ご家庭にも連絡をして協力を得ながら進めていきます。

7月上旬には、学級担任、学年主任が、アンケートと教育相談の結果、わかったことや今の状況について報告をし、そして、個別に対応が必要なことについては、職員全体で今後どう対応していくか検討をします。

子どもたちは、困ったことがあった時には、学校の先生やお家の人に相談する子が多いようです。お家の方が、お子さんの話をよく聞いて受けとめてくださっているから、子どもたちの心が安定しているのだと思います。もし、お子さんとお話をするなかで心配なことがありましたら、学校に連絡していただくと助かります。



# 英語の学習を楽しく



現行の学習指導要領の完全実施を受け、令和2年度より、英語活動の授業が、3・4年生は週1時間、また、5・6年生は、英語が教科化され、週2時間となり、内容も充実してきました。

御津南部小学校のAET（英語指導助手）の先生は、ホルヘ先生です。日野先生と一緒に、明るく、楽しく、ていねいな授業をしてくださり、教室に笑い声や笑顔があふれています。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制限がなくなり、今まで以上に、対面しての発話や楽しいゲームができるようになりました。工夫を凝らし、テンポのよい展開で、子どもたちは集中して楽しく参加しています。

6年生の授業では、子どもたちが「I want to go to ~」「You can eat~」「It's~」の英文を上手に答えていました。英語での指示もよく理解していて、活動やゲームをスムーズに行っていました。これから、どんな力が身につけられるのか楽しみです。

小学生が英語を学習することは、校長先生が子どもだった頃には考えられないことでした。しかし、こうして小学生の子たちが、自信をもって英語を使ってコミュニケーションをしている姿を見ますと、小学校で学習する価値を実感します。子どもたちの上達ぶりに驚かされるばかりです。



## PTA 救急法講習会



6月22日（木）に、プール開きに合わせ、PTA厚生委員会主催の「救急法講習会」が行われました。日本赤十字社愛知県支部の方を講師にお招きし、保護者と教員が、AEDの使い方も含めて、心肺停止状態の人を助ける救命法を学びました。ダミー人形やAEDを実際に使い、実際の場面では、躊躇することなく心臓マッサージをすることや、数人で協力して助け合うことの重要性を再確認しました。救急車到着までの、数分間の迅速かつ粘り強い対応が生死にとって重要だということです。そのためにも、正しい知識と方法を知っておくことが大切です。

プール当番の保護者の皆様、夏休みのプール開放が安全で楽しく行われますよう、ご協力よろしく願いいたします。

80周年事業「親子講演会」の再案内にもご理解・ご協力いただきありがとうございました。  
今後、参加希望があるようでしたら学校までご連絡ください。

